



R&AとUSGAはプロフェッショナルゴルフのドライビングディスタンスについての論文を発表

世界中の7つの主要なツアーのデータを収録

2016年6月2日、スコットランド・セントアンドリュースとUSA・ニュージャージー州・ファーヒルズにて、R&AとUSGAはプロフェッショナルゴルフのドライビングディスタンスについての重要な事実を報告する研究資料を公表しました。添付資料は1968年に始まったPGAツアーのデータを含む7つのツアーに由来しています。

この論文で言及されている鍵となる事実は以下を含みます：

- 2003年から2015年シーズンの終わりまでの間、7つのツアーのうち、4つのツアーでの平均ドライビングディスタンスは約1%、つまり毎年0.2ヤード増加しました。
- 同じ期間に、7つのツアーのうち、それ以外の3つのツアーの平均ドライビングディスタンスは約1%の減少が観察されました。
- PGAツアーとPGAヨーロッパツアーの飛距離ランキングに入ったすべての選手を見てみると、プレーヤーたちがどれくらい「飛ぶ」のか、あるいは「飛ばない」のかの総計は実質的には同じでした。例えば、そのグループの中で10名の「飛ばない」プレーヤーたちは平均よりも約6%少ない飛距離である一方で、10名の「飛ぶ」プレーヤーたちは平均よりも約7%多い飛距離となっています。この統計は増加する飛距離の方向へ非対称にはなっていません。
- PGAツアーの平均的な打ち出し条件（クラブヘッド速度、打ち出し角度、ボール速度、ボールのバックスピン）は2007年から比較的安定していました。クラブヘッド速度は、平均打ち出し角度とスピン率と共に、90パーセント値はゴルフの統轄団体であるR&AとUSGAが標準総合距離（ODS）に基づきゴルフボールをテストするために使っている条件と非常に近いものです。

2002年にR&AとUSGAは、テクノロジーではなく、プレーヤーの技量がこのゲームでの成功の主要な決定要素であるべきであるという基本的な考えへのこだわりを確認する「原則の共同声明」を共同執筆しました。この共同声明ではゴルフのための用具テクノロジーの恩恵を認めています。最も高いレベルでのさらなる著しいドライビングディスタンスの増加は望ましくないと述べていました。

その時から、R&AとUSGAは用具テクノロジーがゲームに与える影響を監視すること続け、コースセットアップ、アスレティシズム、コーチングなどのその他の要素の影響を考察しました。適切な場合、2011年に作られた用具規則制定手続きにしたがって、用具メーカーやその他の利害関係者との議論の後で新しい規則が導入されました。

「ドライビングディスタンスという鍵となる問題により大きな透明性をもたらすことは良いガバナンスとスポーツの健全さの点で重要であると確信している。」とR&Aチーフ・エグゼクティブ、マーチン・スランバー氏は述べています。「私たちはディスタンスデータについてのこのレポートを発表することに決めました。将来的には毎年発表するつもりです。これはゴルフにおいて明らかに頻繁に議論され、反対意見を引き起こすトピックです。データを公表することで、そうした議論に情報を提供し、信頼できる情報を利用可能とするための支援ができます。」

「飛距離はこれまでもゴルフにおける健全で活発な議論の普遍的な題目であり、今もそうです。」とUSGAエグゼクティブ・ディレクター/CEOのマイク・デービス氏は述べています。「私たちのゲームがこれからの世代の人たちにとって楽しく、持続可能なものであることを確かにするために私たちが用いる意思決定過程と私たちの研究をよりよく理解するために、私たちはこのゲームに関わるすべての人がこの事実を入手することを望みます。」

この論文はwww.RandA.org と www.usga.org で入手できます。

R&Aについて

セントアンドリュースに本拠地を構えるR&Aは、The Open、エリートアマチュアイベント、国際マッチ、そしてランキングを運営しています。R&AとUSGAは共同してゴルフというスポーツを世界的に統轄しており、それぞれ別の管轄下で運営しながらも、ひとつのゴルフ規則、アマチュア資格規則、そして用具基準を施行することの責任を分かち合っています。R&Aはアメリカ合衆国とメキシコを除く全世界を管轄しており、152のアマチュアやプロフェッショナルの団体の同意を得て、140ヶ国で3,000万人を超えるゴルファーのために活動しています。

R&Aはゴルフのための活動に責任を持っており、国際的なこのスポーツの成長と持続可能なゴルフ施設の開発やマネージメントを支援しています。

R&Aルールズリミテッド

2004年1月1日から効力を有して、ロイヤル・アンド・エンシェント・ゴルフクラブ・オブ・セントアンドリュースのゴルフ規則とアマチュア資格規則を制定し、解釈し、裁定を下す責任と権限はR&Aルールズリミテッドに移譲されました。

R&Aについてのさらなる情報は www.randa.org にアクセスしてください。

USGAについて

USGA は10 のナショナルアマチュアチャンピオンシップと2 つのステート（州）チームチャンピオンシップ、そして国際マッチに加えて、U.S.オープン、U.S.女子オープン、そしてU.S.シニアオープンを開催し、160を超える国々のプレーヤーやファンを魅了しています。R&A と共に、USGA はこのゲームを世界的に統轄しており、共同してゴルフ規則、アマチュア資格規則、そして用具基準を施行したり、世界アマチュアゴルフランキングを運営しています。USGA の活動範囲は世界規模で、活動管轄はアメリカ合衆国、その準州、そしてメキシコとなり、2,500万人を超えるゴルファーと150のゴルフ協会に積極的に関与しています。

USGA は持続可能なゴルフコース管理方法の開発と支援における世界的な権威団体の1つです。USGA はこのゲームの歴史の主要な管財人であり、「For the Good of the Game」援助プログラムの基金を設立しています。加えて、USGA のコースレーティングとハンディキャップシステムは50 ヶ国を超える6つの大陸で使われています。

USGAに関するさらなる情報は<http://www.usga.org>にアクセスしてください。

メディア連絡先：

Mike Woodcock, Assistant Director – Communications at The R&A
mikewoodcock@randa.org; +44(0)7584 071 246

Janeen Driscoll, USGA Director of Public Relations
jdriscoll@usga.org; 91 0-690-971 1